

NEWS RELEASE



健康住宅(株)がハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2016において

『大賞』『特別優秀企業賞』を受賞しました

九州での省エネルギー住宅・高性能住宅の普及に高い評価、6年連続のダブル受賞！

健康住宅株式会社(本社：福岡市城南区別府、代表取締役：畑中直、以下：健康住宅(株))は、このたび、一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁：国土交通省)が実施する省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2016」において、「あんみんMOIST」が最高賞である『大賞』を受賞しました。更に、5年以上の連続受賞に与えられる『特別優秀企業賞』も同時に受賞しました。2010年以降、6年連続のダブル受賞となります。



「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、省エネ性能の優れた住宅を公的に表彰することで、日本の住宅の質的向上やCO2削減の促進を目的として、2007年より行われている制度。

評価の具体的な視点は、建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能を ①外皮・設備の省エネルギー性能値 ②多様な省エネルギー手法の導入 ③省エネルギー住宅の普及の取組み の3つの視点から総合的に優秀な住宅が表彰されます。



表彰制度	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2016
受賞名	大賞・特別優秀企業賞
商品名	あんみんMOIST
受賞対象地域	6-7地域

健康住宅(株)のあんみんMOISTは、九州独特の高温多湿の気候風土に順応、空気環境の維持と各居室の温湿度コントロールを積極的に行う先進的な空調システムを採用。HEAT20 G2グレードレベルの断熱性能、屋根、開口部の遮熱性能、PM2.5対応、PASSIVE手法、HEMS等を採用した高性能な省エネルギー住宅です。CO2削減につながる独自の木材乾燥方式や社員大工育成を通しての地域貢献に加えて、4棟の宿泊体験施設や各種実験施設を持つ住宅資料館で、性能を分かりやすく見える化している点も、普及促進の観点から高く評価されました。

健康住宅(株)はこれからも高性能住宅・省エネルギー住宅の発展に取り組み、健康で快適な住宅の普及促進に努めてまいります。